JMA マネジメントスクール

オンライン

若手技術者のための
設計業務の基礎習得セミナー

開催日時
2026年 6月12日(金) オンライン
2026年11月11日(水) オンライン
2027年 2月19日(金) オンライン
各回とも 10:00～17:00

対 象
- 設計のご担当者（設計の知識がなくてもご参加いただけます）
- ものづくりにおける設計と図面のつながりを理解したい方
- 「社内の暗黙ルール」を見直し、トラブルの未然防止を図りたい方
- 技術、設計部門の方

講 師
中西 正行 氏
㈱A&Mコンサルト 取締役

参加料(税込)
法人会員：60,500円/1名
会 員 外：71,500円/1名
※参加料にはテキスト(資料)費が含まれています。
※法人会員ご入会の有無につきましては以下URLにてご確認ください。
https://www.jma.or.jp/membership/
※お申込みページ内参加申込規定を確認・同意のうえお申込みください。

ね ら い

正しく理解してますか？ 設計のルールと役割

設計の中で最も重要なアウトプットである図面。ところが会社ごとにルールがあり、基本を理解しているはずなのに、図面が正しく描けないと悩む設計担当者はかなり多いです。

ルールに従うだけだと不十分で ものづくりができる図面を描くということにいかに気づくかが重要なのです。

そのためには設計とは何かを理解し、なぜ図面があるのか、どうやって描くのか、これらのつながりを理解する必要があります。

また、間違った図面を描くとどのような問題が起きるかがわかると問題を未然に防止できるようにもなります。

本セミナーを受講することで、製造工程のことを考えた図面が描ける設計者になることを目指します。

参加者の声

- フロントローディングの考えが参考になりました。自分自身やり直しが多く、機能や仕様方式を理解せず図面を描いていたと痛感した。
- 社内では「わかっていて当然」となっていた曖昧なところをハッキリさせることができた点が大変良かった。特に交差、等角図の描き方。
- 設計業務について深く学ぶことがなかったので勉強になった。グループでの演習がとても有意義だった。
- 設計とはただ図面を描くのではなく、機能・方式・仕様を伝えること、という点が印象に残り、これから心掛けたいと思います。
- 寸法の描き方や不必要な図の判断方法を理解することができました。実際に考えながら学習することで理解度が増し、すばらしい研修でした。
- 全く図面の知識がない状態で参加しましたが、基本的なことはある程度理解できた。設計担当者と共通認識をもって話ができると思う。
- 社内における図面のあり方、設計思想の持ち方について参考になりました。自分や会社のルールを見直すきっかけになるものだった。

■ プログラム

10:00～17:00 [昼食] 12:00～13:00

1 間違った図面によって起きる問題点
(1) 幾何公差の間違い
(2) 寸法間違い

2 図面の間違い探しをしましょう 演 習

3 あるべき設計プロセスと図面
(1) 設計の基本原理
(2) フロントローディング
(3) コンカレントエンジニアリング
(4) あるべき設計プロセス

4 図面の基本ルール
(1) 図面とは ： ①図面の目的 ②図面の規格
(2) 図面種類と用紙 ： ①図面の種類 ②用紙
(3) 投影法と立体図
(4) 線の種類と用法
(5) 図形の表し方
(6) 寸法の記入方法

5 公差の基本ルール
(1) 寸法公差
(2) はめあい公差
(3) 幾何公差

6 公差での問題点と解決方法
(1) 積上げ公差の考え方
(2) はめあい公差の考え方

7 標準図（手本図）の考え方
標準図（手本図）の考え方

8 社内の図面ルールを考えてみよう 演 習

9 正しい図面を描いてみよう 演 習

※プログラム変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

JMA 経営革新を推進する 一般社団法人日本能率協会

申込・セミナー詳細は JMA100636 検 索